

清流

確かな成長

2月が明日で終わります。いよいよ本年度も3月を残すのみとなりました。この時期の学級担任は、一年間子どもたちと精一杯過ごしてきた、確かな成長を感じることができる時期であり、感慨深い気持ちになったり、やりがいを感じることができたりする時期でもあります。

そんな担任としての気持ちが伝わる学級通信がありましたので、今回はそれを紹介したいと思います。2年1組、山下先生の学級通信です。

道徳の授業からクラスの歌ができました♡

1月30日の道徳は「3組だいすき」というお話でした。話の中の2年3組は、もっといいクラスになるためにはと考えてクラスの替え歌を作り、歌います。

わが2年1組は、1年生の時から残滓コンクールではいつも表彰される程、給食は完食しています。ハンカチ調べでも、学校の中で一番ハンカチの保有率が高く、1位の賞状を頂きました。トイレのスリッパも靴箱の靴も自分からそろえる人がとても多いです。頑張り屋で今でも仲の良い感じがする子どもたちですが、道徳で学習をして、クラスをもっと楽しくするためにはどうしたらよいか考えました。すると…

(一部ひらがなを漢字にしています)

☆自分達でクラスをもっと好きになれる歌を作るとよい。歌を歌うと思い出になるから、「2年1組の歌を作りたい」

☆あまりしゃべれない人もしゃべるようにして、友達を増やす。

☆みんなで遊ぶ。誕生日の時や、みんなで遊ぶ日に仲良く遊ぶ。

☆ペアを作ったり、4人とか一人ずつ仲良くなれるように遊ぶ。

☆けんかや悪いこと注意し合う。

☆お互いのことを知って、いいところを見つけ合う。いいことをしている時は見逃さない。

☆給食の準備を素早くできるようになって、昼休みを増やす。

などと、次々に意見が出され、盛り上がりました。そしてその日の昼休み、〇〇さんと△△さんが二人で熱心に相談していました。なんとクラスの替え歌作りに挑戦していったのです。ベースにする曲は、1年の時から道徳の時に必ず歌ってきた「みんな心かがやく歌」で、紙にはもうその歌詞が書かれていました。そして元の言葉を替えながら、どんどん歌詞ができあがっていきました。二人が思い浮かばない部分だけ、参考になる言葉例を私から挙げはしましたが、昼休みの間にできあがったのですよ。そして、二人の得意な美しい字で清書まで仕上げました。さっそく印刷をして、次の日には全員に配り、みんなに提案。みんな拍手喝采で即OK！

その日以来毎日、朝や帰りに歌っています。

くりかえし

つながり合おう

本当のきずな

見つめ合うなかま

親あいの心もっている

みんながかがやく一組は

教え合おうよ

みんなで学び合って

みんなで話し合って

みんなであそび合って

つながり合おう

ほんとうのきずな

みつめ合うなかま

親あいの心もっている

みんながかがやく一組は

「二年一組の歌」

今日の学校ホームページには、「朝の風景」という題で、何気ない普通の一日が始まる朝の場面で、成長した姿や頑張っている姿を見せてくれている子どもたちの様子を紹介しています。そのような何気ない一日を、担任の先生とともに精一杯過ごしてきたことが、上の学級通信にあるような子どもたちの姿につながっているのだらうと思います。

確かな成長を見せてくれている子どもたち、残り少ない今の学年、今の学級での日々を大切に過ごしてもらいたいと願っているところです。